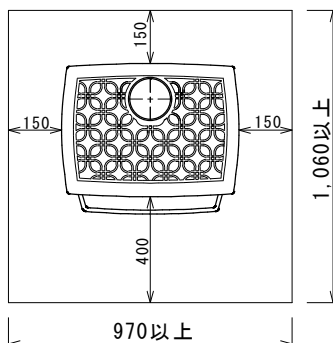
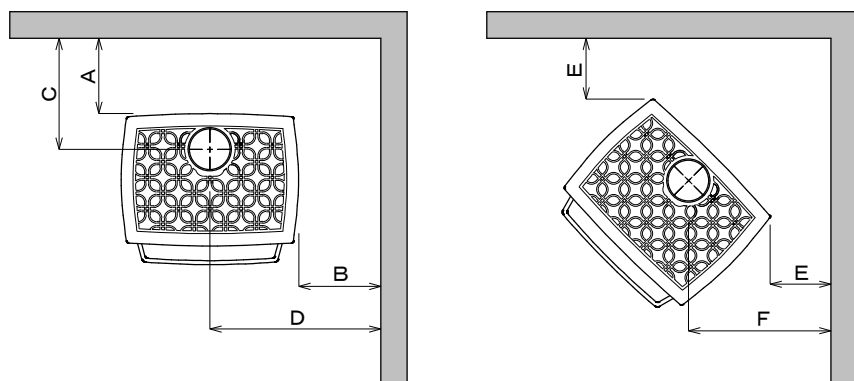


炉台保護範囲図



本体離隔距離図



機種名	シェルバーン 8372 トゥルーハイブリッド
色 (品番)	マットブラック (8372-0010) ・ ブラウンエナメル (8372-0020) ・ パシフィックエナメル (8372-0083)
最大出力	15,120 kcal/hr [17.5 kW]
最大暖房面積	180 m ² [54坪]
重量	226 kg
最大薪長さ	450 mm
使用煙突径	150 mm (6 inch) [接続: 上面・背面]
燃焼効率	79 % (HHV)
排気煙量 ※1	0.6 g/hr (EPA2020認定機種)
燃焼方式	ハイブリッド (クリーンバーン二次燃焼+触媒)
オプション	リアヒートシールド ○ (標準装備) 外気導入アダプター ○ (96-53400)

※1 米国EPA新規制 (2020 NSPS) 基準値: 2.0g/hr 以下

◆ 炉台保護最小寸法 (単位mm)

前方	後方	側面	幅	奥行き
400以上	150以上	150以上	970以上	1,060以上

- ・ トッププレートからの寸法です。
- ・ ストープを設置する床は不燃材で保護してください。熱抵抗値 (R値) 要件はありません。

◆ 可燃壁からの本体離隔距離 (単位mm)

	A	B	C	D	E	F
シングル煙突+リアヒートシールド有	280	330	420	670	230	540
中空二重煙突+リアヒートシールド有	280	330	420	670	230	540

- ・ リアヒートシールドはハースストーン社の純正品に限ります。(標準装備)
- ・ A, B, Eはトッププレートからの距離です。
- ・ 遮熱板 (25mm以上の空気層のある不燃壁) でも、リアヒートシールド有の数値が最小値となります。
- ・ 数値は試験値であり、保証値ではありません。
- ・ ストープを設置する際は、ストープと煙突の両方のクリアランスを満たすよう設置してください。
- ・ 煙突クリアランス (可燃物より)
 - 断熱二重煙突: 150mm以上 (インナー管より)
 - 室内中空二重煙突: 150mm以上 (アウター管より) * ICCウルトラブラック
 - シングル煙突: 460mm以上

DATE	MEMO

Nagano and Sohsyo Company Limited

Phone: 0267-32-2353 Fax: 0267-32-2690

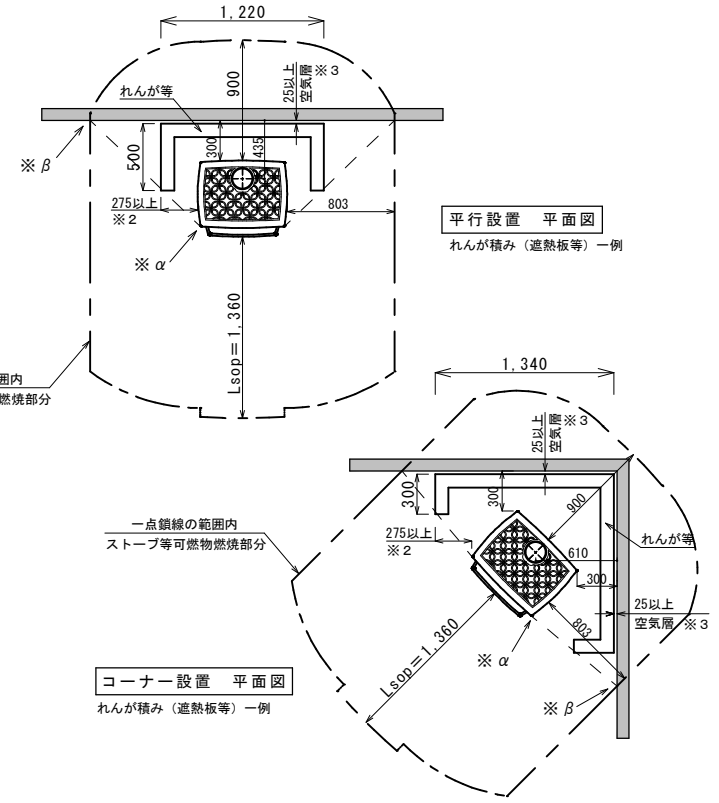
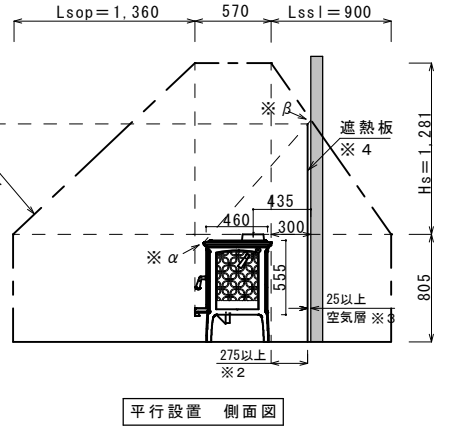
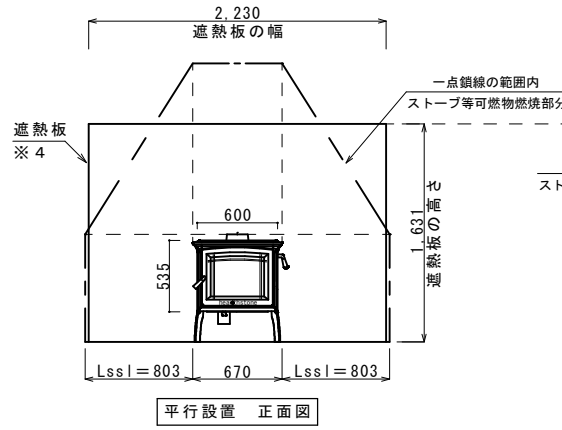
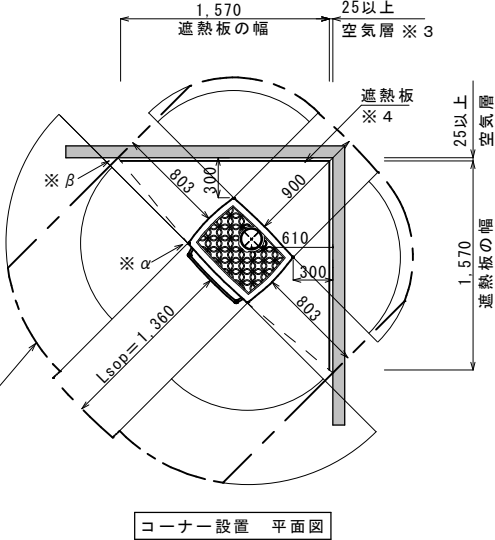
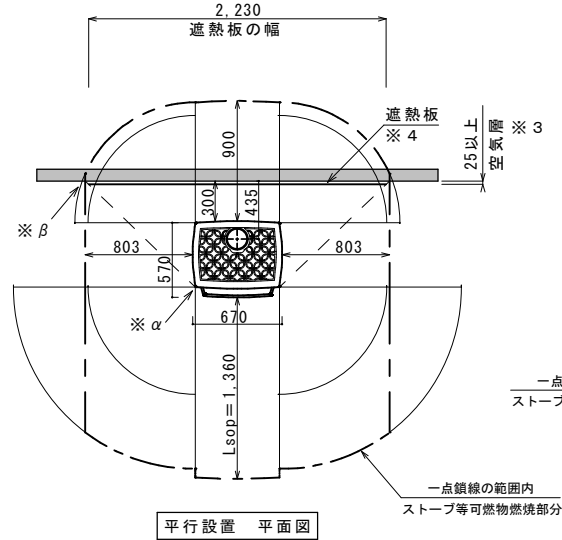
SUBJECT	承認図	SHEET TITLE	ハースストーン シェルバーン 8372
SCALE	1/20	DATE	'22 04 01
CHECK		DRAFT	Kobayashi
		CON	
			SHEET NO.

本体寸法 (cm)	A_v : ストーブ鉛直投影面積 (cm²)	L_s : 可燃物燃焼水平距離 (mm)	遮熱板設置時最小距離 (mm)
H 高さ 53.5/55.5	正面/背面 A _v = 53.5x60.0 = 3210.0	正面 (ガラス) L _{sop} = 2.40√A _v ≒ 1360	正面 = 454
W 幅 60.0	側面 A _v = 55.5x46.0 = 2553.0	側面 L _{sop} = 1.59√A _v ≒ 803	側面 = 300
D 奥行 46.0		背面 L _{ssl} = 1.59√A _v ≒ 900	背面 = 300
	A_h : ストーブ水平投影面積 (cm²)	H_s : 可燃物燃焼垂直距離 (mm)	
	上面 A _h = 67.0x57.0 = 3819.0	上面 H _s = 1281	
	※投影面積はアッシュリッパを含む		

- ※1 : ストーブ等は1秒間当の発熱量が18kw以下のもの
- ※2 : 遮熱板等とストーブ等との距離 (遮熱板等の厚みを含む) は27.5cm以上とすること
- ※3 : 遮熱板等とストーブ等可燃物燃焼部分の壁との距離は2.5cm以上とすること
- ※4 : 特定不燃材料とする

特定不燃材料	
・コンクリート	・鉄鋼
・れんが	・金属板
・瓦	・モルタル
・陶磁器質タイル	・しっくい
・繊維強化セメント板	・石
・ガラス繊維混入セメント板 (厚さ3mm以上)	・せっこうボード (厚さ12mm以上でボード用原紙の厚さが0.6mm以下のもの)
・繊維混入ケイ酸カルシウム板 (厚さ5mm以上)	・ロックウール
	・グラスウール板

ストーブ角 (※α) と、ストーブ等可燃物燃焼部分と可燃物の交点 (※β) を結んだ直線上に、特定不燃材料等の遮熱板を設け有効に遮熱すること



※この資料に示す遮熱板範囲は一例です。ストーブの設置の仕方 (向き)、周壁や天井等との位置関係、遮熱板を設ける位置によりさまざまな場合が考えられます。

DATE	MEMO

Nagano and Sohsyo Company Limited
 Phone: 0267-32-2353 Fax: 0267-32-2690

SUBJECT	機種名	ハースストーン	
内装制限告示内容に基づく設置図	シエルバーン	8392	
SCALE 1:40	DATE '22/04/01	CHECK	DRAFT Kobayashi
			CON
			SHEET NO.